

令和5年度

東京都立園芸高等学校定時制課程

年間授業計画

| | | | | | | |
|----|----|----|------|------------|--|----|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術 I | 履修対象（部・年次） | | 3年 |
|----|----|----|------|------------|--|----|

| | | | |
|-------|--------|------|--|
| 使用教科書 | 日本文教出版 | 補助教材 | |
|-------|--------|------|--|

| | |
|---------|--|
| 教科の指導目標 | 美術の創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。 |
|---------|--|

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|----|-----|------------------------|---|---|------|--|
| 4月 | 第1週 | | | | | ①(関心・意欲・態度) 授業観察・発言などの参加度 ②(発想・構想の能力) 作品・授業観察 |
| | 第2週 | | | | | ③(創造的な技能) 作品・授業観察 ④(鑑賞) レポート・感想文 |
| | 第3週 | | | | | |
| | 第4週 | オリエンテーション 鑑賞 水張り | ・年間の授業計画・評価の説明する ・教科書掲載作品の鑑賞する ・水張りの技法を習得する | 教科書・新聞・マスキング テープ・画用紙・マジック・ B3パネル・水張り用具一式 | 2 | ①④ |
| | 第5週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・図柄、キャッチコピー等ポスターの要素について考える ・アイデアスケッチを描く | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|----|-----|-----------------------|---|---|------|----------|
| 5月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・図柄、キャッチコピー等ポスターの要素について考える ・アイデアスケッチを描く | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第3週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・色彩の基本、配色の手法を学習する ・アイデアスケッチを活用して配色の計画をたてる ・下書きをする | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・絵の具、道具の特徴を知る ・配色の計画に従い着色する | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第5週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・配色の計画に従い着色する | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| 6月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・配色の計画に従い着色する | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第3週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・テーマにあった書体選びをする ・文字の大きさバランスに留意、レタリングもしくはパソコンで作成する | アクリルガッシュ・透明水彩 絵の具・色鉛筆・クレヨン・ ポスカ・鉛筆・着色道具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | デザイン 「園芸展ポスターづくり」 | ・手直しをし完成度を高める ・最終チェックをする | 着色道具一式 作品提出カード | 2 | ①②③④ |
| | 第5週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・身近な場所に設置されている彫刻に関心をむける ・造形要素等について理解し、石の素材を活用しながら構想を練る | 参考資料・プリント・滑石・ 石彫用具一式 | 2 | ①②③④ |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|----|-----|-----------------------|-------------------------|-----------|------|----------|
| 7月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | | | | | |
| | 第3週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・意図に応じて用具の特性を生かし主題を追求する | 滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | | | | | |
| | 第5週 | | | | | |
| 8月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | | | | | |
| | 第3週 | | | | | |
| | 第4週 | | | | | |
| | 第5週 | | | | | |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|-----|-----|-----------------------|--|---------------------------------|------|----------|
| 9月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・意図に応じて用具の特性を生かし主題を追求する | 滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第3週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・意図に応じて用具の特性を生かし主題を追求する | 滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | | | | | |
| | 第5週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・意図に応じて用具の特性を生かし主題を追求する。 | 滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| 10月 | 第1週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・納得するレベルまで完成度を高める | 滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第2週 | | | | | |
| | 第3週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・磨きの手順を・意図に応じて用具の特性を生かし主題を追求する。 | 滑石・石彫用具一式・ヤスリ・磨き粉 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・台座も含め全体のバランスを考え、作品の充実度を見極める。 | 木材・着色用具・ニス・滑石・石彫用具一式 | 2 | ①②③ |
| | 第5週 | 立体作品(石彫) 「抽象彫刻で表す」 | ・自らの制作過程を振り返り、作品の表現意図と表現の工夫について分析する。 ・他者の作品を鑑賞し、主題と表現の工夫について考察する。 | 木材・着色用具・ニス・滑石・石彫用具一式 作品提出カード | 2 | ①②③ ④ |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|-------------|-----|------|--|------------------------------|------|----------|
| 1 1 月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | 油彩画 | ・イメージの追及し、自らの表現したいものの主題を選び、計画を立て制作に取り組む。 | 油彩道具一式 キャンバス・紙 | 2 | ①②③ |
| | 第3週 | | | | | |
| | 第4週 | 油彩画 | ・イメージの追及し、自らの表現したいものを選び、計画を立て制作に取り組む。 | 油彩道具一式 キャンバス・紙 | 2 | ①②③ |
| | 第5週 | 油彩画 | ・油彩道具の扱い方・特徴を知る。 ・様々な素材を実験し、表現の工夫をする。 | 油彩道具一式 キャンバス・紙 様々なオイル等 | 2 | ①②③ |
| 1 2 月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | | | | | |
| | 第3週 | 油彩画 | ・偶然性も生かしながら、イメージの追及をする。 | 油彩道具一式 キャンバス・その他 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | | | | | |
| | 第5週 | | | | | |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|--------|-----|-----------|--|------------------------------|------|----------|
| 1 月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | | | | | |
| | 第3週 | 油彩画 | ・油彩画の特性を生かして、思い通りの効果が出るよう工夫する。 | 油彩道具一式 キャンバス・その他 | 2 | ①②③ |
| | 第4週 | 油彩画 | ・納得のいくところまで追及する。 | 油彩道具一式 キャンバス 作品提出カード | 2 | ①②③ ④ |
| | 第5週 | 版画(エッチング) | ・版画の種類について学ぶ。 ・エッチングの特徴を生かし構想を練り原画の作成をする。 | 教科書・プリント・トレッシングペーパー・カーボン紙・銅板 | 2 | ①②③ |
| 2 月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | 版画(エッチング) | ・エッチングの手順を知る。 ・ニードル等用具の特性を生かして、思い通りの効果が出るように工夫する。 | トレッシングペーパー・カーボン紙・銅板・ニードル | 2 | ①②③ |
| | 第3週 | | | | | |
| | 第4週 | 版画(エッチング) | ・ニードル等用具の特性を生かして、思い通りの効果が出るように工夫する。 | 銅板・ニードル | 2 | ①②③ |
| | 第5週 | 版画(エッチング) | ・印刷の手順を知る。 ・納得のいくところまで版を重ねる。 | 銅板・ニードル・腐食液・プレス機等印刷用具一式 | 2 | ①②③ |

| | | 指導内容 | 科目の具体的な指導目標 | 使用教材・教具 | 予定時数 | 評価の観点・方法 |
|----|-----|-----------|---|---------------------------------------|------|----------|
| 3月 | 第1週 | | | | | |
| | 第2週 | 版画(エッチング) | <ul style="list-style-type: none"> ・版画におけるサインの入れ方・ルールを知る。 ・お互いの作品を鑑賞し合う。 ・(3卒生徒)年間の活動を振り返り生涯にわたって芸術を愛好する心を育てる。 | 銅板・ニードル・腐食液・プレス機等印刷用具一式・鉛筆 作品提出カード | 2 | ①②③ ④ |
| | 第3週 | 鑑賞・まとめ | <ul style="list-style-type: none"> ・お互いに作品を鑑賞し合う。アート思考について考える。 ・年間の活動を振り返り、生涯にわたって芸術を愛好する心を育てる。 | | 2 | ④ |
| | 第4週 | | | | | |
| | 第5週 | | | | | |